

横浜別院だより

本願力

〒234-0051

【発行】真宗大谷派 本願寺横浜別院
横浜市港南区日野一十一-八

FAXTEL (045) 841-3434
(045) 841-3428
<http://www.yokohama-otani.com>

わがみのわるき事は

輪番 森田 成美

今号(一〇三号)は、先ずお詫びと訂正から始めなければなりません。

先号(一〇二号)の最後に『高僧和讃』の曇鸞和尚を讃じられた、

罪障功德の体となる

こおりとおきのごとくにて
こおりとおきにみずおとし
さわりおおきに徳おとし

を挙げ、さわりを徳として生きる道を求めて聞法して行きたいと思えます。と結んだのですが、「罪障」が「罪惡」と表記されていました。大切な御聖教、親鸞聖人の御和讃を誤ってお伝えしてしまいました事、深謝致します。誠にお恥ずかしい次第であります。誤記に気付きましたのは、印刷所から仕上がった『本願力』が届いた後、読み直した時でした。その時の私の正直な思いは、「え、何故」という事でした。私は今だに原稿は自筆で書いているのですが、印刷原稿用にパソコンで打ち直してもらった原稿を何度も確認してから印刷所に出稿していますから、間違いなく私のミスである訳ですが、間違いを見逃しながら自分は

正しいという所に立って、なかなか納得出来ない私がそこにいました。

『蓮如上人御一代記聞書』に、

「人のわるき事は、能く能くみゆるなり。

わがみのわるき事は、おぼえざるものなり。

わがみにしられてわるきことあらば、能く

能くわろければこそ、身にしられ候いと

いて、心中を改むべし。ただ、人の云う事

をば、よく信用すべし。わがわるき事は、

おぼえざるものなる」由、仰せられ候う。

とあります。「わがみにしられてわるき

ことあらば、能く能くわろければこそ」本

当にそうです。教えの言葉として、罪惡深

重、煩惱熾盛とお聞きしていても頭の上を

通り過ぎて、私は正しいという我愛を離れ

ることはなかなか出来ないのです。以前、

本山の同朋会館で教導の先生から「茶碗の

話」をお聞きした事がありました。それは、

自分が落した時は茶碗が割れたと言、他

の人が落した時は〇〇が茶碗を割ったと言

うと教えて下さいました。その先生が長崎

の方で、長崎弁で語られるものですから、

本当に身に染みてお聞きした事でした。爾

来、数十年経ているのですが、茶碗の話し

を思い出す場面が度々有りました。同じ様

な過ちを繰り返してしまいうのです。それは、

「人はわるき、われはよし」というところ

に立っているからでしょう。茶碗は割れた

のではなく、茶碗を落して割ったのは私で

ありました。

蓮如上人は「心中を改むべし」とお示し

下さっています。今回の誤記であらためて

知らされた身の事実であります。

東京教区慶讃法要
同朋の会団体参拝 (四月十四日)



— 各法要 (おつとめ・ご法話) のご案内 —

～どなたもご自由にお参りください～

孟蘭盆会法要

7月14日(月) 午後1時30分より

【法話】津田徹英氏

(青山学院大学文学部比較芸術学科教授、
真宗本願派僧侶)

皆様とご一緒に、お盆を仏法聴聞の機縁として、亡き人々からの尊い呼びかけに応えていきたいと存じます。どうぞご参詣ください。

定例法話 午後1時30分より

6月9日(月)三浦組 勸明寺 藤尾明信氏

6月28日(土)別院 輪番 森田成美

7月9日(水)川崎組 光明寺 菊川了英氏

7月28日(月)別院 列座 佐竹大樹

8月9日(土)湘南組 三寶寺 目崎明弘氏

8月28日(木)別院 列座 家本久和

※法話終了後の「座談会」開催しています。

正信偈の会 (お勤めのお稽古)

8月18日(月) 午後1時30分～3時

11月18日(火) 午後1時30分～3時

内容は、正信偈のお稽古を中心に行ないます。

【講師】家本久和 (横浜別院列座)

《持ち物》念珠、赤本等の勤行本。※勤行本をお持ちでない方はこちらで準備します。

事前申し込み不要です。初心者歓迎♪

横浜別院同朋の会・おみがき会

6月14日(土) 10時30分～12時

本堂の仏具を磨きます。軽食あり。

※古くなったタオルをお持ちください。

《2025年度第1回声明儀式研修会》

6月4日(水)13時30分～16時30分

【講師】友松雅英氏(東京2組 西岸寺住職)

【講題】「葬儀・三帖和讃回り口」

【参加費】1,000円 ※事前申し込み制

【持ち物】間衣・輪袈裟・念珠、『大谷声明集(上)』又は『真宗大谷派声明集』等

《開かれたお寺づくり事業》

「グリーンケアの集い(研修会)」

6月23日(月)10時30分～16時

【講師】坂井祐円氏(元仁愛大学准教授)

【内容】グリーンとは何だろうか?

ケアとは何だろうか?講師のお話など

【参加費】1,000円 ※詳細はチラシ参照

《暁天講座》

8月25日(月)・26日(火)

午前7時～8時45分

【参加費】無料 ※当日受付・申込不要

【講師】<25日> 不破英明氏

(大垣教区圓龍寺住職、真宗本願教化教導)

【講題】「生老病死の身」

.....

【講師】<26日> 佐竹真城氏

(武蔵野大学仏教文化研究所客員研究員・
浄土真宗本願寺派僧侶)

【講題】「金沢文庫・称名寺と浄土教」

■両日、パンと豆乳をお配りします。

グリーンケアのつどい

【日時】6月14日(土) 午後2時～

8月23日(土) 午後2時～

10月11日(土) 午後2時～

※参加費・申し込みは不要です。

詳細はチラシをご覧ください。

編集後記

四月十四日(月)、東京教区慶讃法要初日に真宗会館へ団体参拝を行いました。当日は十二名の方々とお参りをしまして、武田定光先生から「出遇いの慶び」をテーマとしてお話いただきました。その後、音楽法要が勤まりました。

音楽法要とは、二〇一年に宗祖親鸞聖人七五〇回御遠忌を機縁として作られた新しい形の法要です。法要は、大谷教区門の調声により、東京教区混声合唱団を中心に、東京教区准堂衆会・真宗大谷派合唱連盟の協力を得て、仏教讃歌を通じて荘嚴な雰囲気の中、出遇いの慶びを表現され、厳かに勤まりました。また、華やかに活けられた仏華が法要に花を添えました。

今年は、十月三日(金)の教区報恩講に団体参拝する計画もたてておりますので、ぜひそちらにもお参り下さい。(家本)